

## コロラド州：小麦作柄と気象状況

2011年11月27日現在

**概況** コロラド州東部の2011年11月27日に終わる1週間の気象は、平年より多少高目の気温の概ね乾燥した気象であった。州東部では風を伴う乾燥した気象であったが、北部では平年以上の降水量（降雨と降雪による）を記録した。1週間の州平均農作業稼働日数は5.8日（前週：6.2日）であった。Topsoil及びSubsoilの土壌水分は前週より“ Adequate ”が増え、土壌水分は昨年より良好であった。2012年産冬小麦は全州の99%の圃場にて出芽し、昨年同期では97%の出芽であった。昨年より土壌水分が良好であり、小麦の作柄は良好であり、全体の50%が“ Good ”以上であった。

### 2011年11月27日現在：土壌水分(\*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	16	31	53	0
	Last week	18	31	50	1
	Last year	40	38	22	0
Subsoil	This week	19	28	52	1
	Last week	21	29	49	1
	Last year	19	49	32	0

### 2011年11月27日現在：冬小麦の生育状況(\*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Emerged	99	99	97	99

### 2011年11月27日現在：冬小麦の作柄状況(\*)

(%)	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	1	9	40	43	7
Last week	1	9	43	42	5
Last year	8	32	43	16	1

(\*) Source: Agricultural Statistic Service, USDA-Colorado Field Office, 5-Yr Ave means average of past 5 years 2007,2008,2009,2010 and 2011 Crop year.

“小麦の作柄と気象状況報告”は、この報告書を以って週刊報告は終了し、今後は来年の4月まで月刊報告となります。

以上